

精密工学(畝田)研究室

PM⁴ Laboratory

本研究室は

- 精密加工 (Precision Machining)
 - 精密計測 (Precision Measurement)
 - 技術マネジメント (Production Management)
- をベースとして、研究室メンバー全員が
→前向き (Positive Members)

に日々の研究活動に様々な視点から取り組んでいます。



分野・文化・世代を融合した産学連携教育研究

本研究室では、「自ら考え行動する技術者」を育成するにあたり、**分野・文化・世代**を融合した教育・研究を実践しています。具体的には精密工学(精密加工・精密計測)をメインテーマに掲げ、超精密研磨・日本刀・ホワイトボード・礫・自動車用タイヤ等の**多岐の研究分野**を扱い、**産学連携**を通して、**様々な文化や世代**と関わることで、多くの知識・知恵を取り入れた活動を行っております。



分野

超精密研磨

難加工基板材料の超精密研磨加工を**研究室オリジナル**の評価手法を用いて**メカニズム解明と研磨能率向上**を目指す。

生産原論

流体・機械力学と心理学の観点から、斬撃性能などの日本刀の趣向である「美」を解明する。

自動車産業への展開

超精密研磨と日本刀の研究の**ノウハウ**を応用し、自動車用タイヤの溝形状「**トレッドパターン**」の**新規開発へ挑戦**する。

文化



SRI-Workshop, 国際会議を通し**英語**で学会発表や講義を受け、**海外の文化や発想**を学ぶ。

日本刀の鍛冶師、研ぎ師を招いて、**日本の伝統文化**を学ぶ。

世代



産学連携を通して、老若男女問わず**幅広い世代**の人たちと交流し、研究活動に活かす。また、オープンキャンパス等で**中高校生(次世代)**に伝える。